



## 夏休み中の畑

夏休み中、いかがお過ごしでしょうか。今週は、お盆の前にサツマイモの草抜きをしました。サツマイモは生活科の授業のために一緒に育ててきました。子どもたちは、「早く売りたい」「サツマイモはどうなったの?」と言っていました。サツマイモの収穫は十月ごろです。Wonder Farmer Projectでは、夏野菜の畑もサツマイモ畑も、生き物のすみかを増やす目的で取り組んできたので、ビニールのマルチングはせず、抜いた雑草をかぶせた天然のマルチングで対応してきました。2週間も手入れを怠ると雑草がものすごく伸びて大変ですが、バッタなどの虫たちの格好のすみかになっているようで、たくさんの生き物たちがすみついています。

右の写真は夏野菜の畑で、ニョキニョキと雑草がのびています。子どもたちとの話し合いでは、「自分たちが売ったり食べたりした後は、生き物たちにが過ごせる場所にしてあげる」という意見が出ていました。

一歩進むとバッタが跳び、何かどけるとダンゴムシやハサミムシが動き回り、畑の上をトンボが飛び回っている状態なので、こんない場所をすみかにもらえたら、生き物たちもきっと喜んでいることでしょう。



一方こちらは草を抜いたサツマイモ畑です。水や栄養、日光がとられないようにするために、雑草を抜きましたが、大変な時間と労力がかかりました。(子どもたちと一緒にやりたかったのですが、熱中症リスクや授業時間の関係から諦めました。暑さが和らいだら、ぜひ一緒にやりたいです。)

秋になったらイモ掘り体験をする予定です。昨年度は掘ったイモをどうしたいか聞いたら、「みんなで食べたい!」と言ったので、大学イモを作って食べました。

今年の2年生は何と言うのでしょうか?「食べたい」という気も、「また売りたい!」という気もします。どちらにせよ、子どもの希望を実現できるような活動がしたいと考えております。

